

あすなるクラブお知らせ

No.57 平成26年1月1日発行
労住まきの あすなるクラブ
発行責任者 会長 宮地佑吉

新年おめでとうございます



本年もよろしく
お願い
いたします



1月9日(木) うどんの日

お正月特別バージョン エビ天 1杯 100円

11時30分～12時30分

売り切れご免

おむすびは赤飯で

1月11日(土) 13時30分～15時00分

みんなで歌おう会

いちがつついたち おさななじみ 思い出まくら 乾杯 北へ
さざえさん さすらい 寒い朝 白い思い出 先生 たきび
小さな日記 津軽平野 東京音頭 虹と雪のバラード 花とおじさん
春よこい 冬景色 星の界 みあげてごらん夜の星を

1月20日(月)

13時30分～15時00分

耕さんと一緒に
みんなと歌おう

日本の歌曲を中心に
曲にまつわる楽しいお話もあります。

労住のイベント・活動予定		
日	項目	主催
毎週 月曜	歩こう会 9:30～	かけ はし
毎週 火・木	プチカフェ 藤 9:30～	かけ はし
毎週 木曜	囲碁・将棋 13:00～16:00	かけ はし
毎週 金曜	唄の会 13:30～16:00	かけ はし
1/9 木曜	うどんの日 11:30～	あす なる
1/11 土曜	みんなで歌おう会 13:30～	あす なる
1/15 水曜	和の輪 食事会 11:45～	かけ はし
1/20 月曜	みんなと歌おう 耕さんを迎えて 13:30～	あす なる
1/27 月曜	映画鑑賞会 13:30～	あす なる



わが母の記

1/27(月) 13時30分～

映画会 わが母の記

昭和の文豪・井上靖の自伝的同名小説を役所広司と樹木希林の主演で映画化した家族ドラマ。子どもの頃に母に捨てられた記憶がトラウマとして残り、母とのわだかまりを抱えたままの主人公が、年老いていく母と向き合った日々を丁寧な筆致で描いていく。共演に宮崎あおい。

ベストセラー作家の伊上洪作は、幼少期に自分だけが両親と離れて育てられた経験を持ち、“母に捨てられた”との気持ちが拭えないまま今もなお深い心の傷となっていた。そのせいか、自分の娘たちには必要以上に干渉してしまい、反抗期の三女・琴子は洪作への反発を強めていた。一方、母・八重は父の死後、洪作の妹たちが面倒を見ていたが、次第に物忘れがひどくなっていく。

あすなるクラブの目指すもの

1. 労住まきのハイツの高齢者がいくつになっても 生き生きと元気でくらすること
2. 年代や体の状況に合わせて参加できるイベントやコミュニティー活動を盛んにすること
3. 住民みんなが笑顔であいさつができ、助け合える 豊かな心を育むこと